

# 議事録



テーマ	大阪協会 2019年3月理事会	No.	
日時	2019年3月20日（水曜日） 19:00 ～ 20:30		
場所	大阪産業創造館 6階会議室		
出席者	参加 28クラブ （欠席 2クラブ）		
資料			

## 内 容

### ■協会長挨拶

- 皆さんこんばんは、今日は暖かい一日となり、春到来を思わせるような気候でした。これからは日毎に気温も上昇し、我々釣人にとっても一番よい季節になります。

さて、2月初釣り大会で審査場所として使用した「海とのふれあい広場」ですが、心配していたトラブルも無く良かったと思っています。たいへん広い会場で、当日はバーベキューの方で賑わっていましたが、全体を見回すと利用者は少なかったように思いました。駐車場の利用も我々を含めても60～70%の利用でしたので、来年も問題が無ければ同場所で開催したいと思います。

17日には、協会の春季SC通信大会が開催されました。時折雨が降る天候で、ポイント競技時には降雨が激しくなり、3投で終了することになり残念な大会となりました。記録の方も天候が悪かったこともあり、良い結果は出ませんでした。SC用具の運搬を行っていただいた滋賀投友会のみなさん、並びに大会の運営に携わっていただいた役員の皆様にお礼申し上げます。

### ■連盟常任理事会報告（池田協会長）

#### ●2019年度 本部役員、連盟役員について

本部役員の変更があり、長崎協会長が木村光成さんから佐野田英夫さんに代わられました。また、本部役員の薬師寺事故防止部長、宗貞秀人事務局補佐が退任され、代わって事故防止部長に北野信明さん、事務局補佐に高田和夫さんが就任されました。

#### ●SC協会対抗戦について

5月18日に開催されます。参加者は、11協会83名となっています。

#### ●第51回クラブ対抗キスについて

6月2日開催で、例年通り京丹後市の久美浜漁村センターで受付け、審査を行います。参加申し込み締切りが5月12日となっています。また、これまで、「久美浜漁村センター」を無料でお借りしていましたが、京丹後市の条例が変わり今年から有料となります。利用料は、2000円～3000円程度と聞きました。例年、京丹後市へ開催前のご挨拶に訪れていますが、今年も5月14日に連盟会長、伊達さん、私の3名で行く予定です。

#### ●第110回全日本キス投げ釣り選手権大会について

徳山会場が無くなり、48会場で開催されます。また、会場No.については、北から南の順に並べ替えられています。

#### ●2019年度会員登録状況の報告

2月末集計で、24協会184クラブ、会員数は1990名、内女性・少年が58名でした。遂に2000名を切ることとなりました。

#### ●台湾SC競技会の参加について

当初、連盟会長、永松SC部長の2名で参加予定でしたが、連盟会長の都合がつかず、永松SC部長と選手2名の3名が参加することになりました。

#### ●第109回全日本カレイ収支報告について

収入は、参加1149名で、1,547,448円。支出が、1,511,458円となり、剰余金 35,990円発生した報告があり、拍手をもって承認されました。

#### ●全日本サーフ 55周年について

創設以来5年間隔で記念行事を開催しており、来年55周年記念行事を行う予定ですが、規模をあまり大きくせず開催する考えです。詳しくは今後協議を行い決めて行きます。記念誌についても、50年から55年の歩みを盛り込んだものを発行する予定ですが、これまでより規模を縮小したものとなる予定です。

- 連盟名簿の配布について  
これまで各クラブに配布していましたが節約の意味もあり、協会長と本部役員の方のみにデータで配布されることになりました。
- グリーンアップ活動実施計画について  
実施計画書は全ての協会より届き、愛知協会では環境部長の交代がありました。
- 第42回東西投げ釣り選抜100人会について  
案内が届き、協会HPにもアップしています。今年は日本海側での開催で、前夜祭は福井県芦原温泉ホテル美松競技会場は、波松海岸となっています。参加費は、選手20,000円 役員は10,000円となっています。申込締切りが5月20日になっています。記念品については、例年タグを配布していますが、タグが余っているとの声があり、今年は、オリジナルポロシャツを作る方向で話が進められています。参加される方は、シャツの寸法（S・M・L・LL）を申込み書に記載するようお願いいたします。
- 事故防止講習会の登録・報告一覧について  
連盟への事故防止講習会の開催届が60%程しか届いておらず、早期の提出をお願いします。（大阪協会では高津事故防止部長の方で講習内容などの変更を検討していたため、開催届の提出が遅くなりました。
- 大物部の訂正事項について  
昨年度の事業報告書の中で、魚種別トップ3の記載で、ウサギイナメの順位に誤りがあり、2位と3位の訂正がありました。日本記録（岡山協会分）58.3cm（岡山協会分）が連盟会議にて承認されましたが、後に調べてみると前日本記録と同寸のため日本記録を取り消し、タイ記録としました。
- 協会初釣り大会結果報告（PJ 滋賀投友会）
- 天候に恵まれ、例年より多くの魚が提出されました。上位入賞者からは大型魚の提出がありました。団体優勝は、大阪釣友Sさんと、春季大会のPJをよろしく願います。詳しい成績はHPに掲載していますので見ていただきたいと思います。
- 春季SC通信大会結果報告（SC部長）
- 3月17日に開催されました。天候が悪く、開始より風が強く、また途中降雨による中断等があり、最後の競技ポイント種目では3投で競技終了となってしまいました。インターネットによる天気予報で雷の予報が出ており危険と判断しました。ポイント選手の方には申し訳なく思っております。成績については、協会HPに掲載されておりますので、閲覧していただきたいと思います。
- 協会春季大会について（事務局）
- 要項の変更は特にありません。PJは大阪釣友Sさんとなっています。本日の申し込みが終了次第に、会場責任クラブを選任し、参加者名簿、審査表、大物証明書などを配布しますので、よろしく願います。  
なお、①鳥羽会場、②南紀会場、⑥四国会場、⑦浜坂会場については会場不成立で取り消しになりました。
- 春季大会集計について（PJ：大阪釣友S）  
参加人数は、178名です。各会場の参加者が多いクラブに会場責任者をお願いいたします。
- ③中紀会場 会場責任者：なにわキャストズ 立会：アワジフィッシング
- ④泉南会場 会場責任者：貝塚サーフ 立会：高石サーフ
- ⑤淡路会場 会場責任者：西大阪サーフ 立会：北斗サーフ
- ⑧境港会場 会場責任者：レインマンサーフ 立会：大阪アングラーズ
- ⑨熊野会場 会場責任者：大阪釣友サーフ 立会：高槻サーフ
- ⑩鳴門会場 会場責任者：大正サーフ 立会：長居フィッシング
- 協会オープン大会について（事務局）
- 要項については、理事会案内に添付しております。審査会場については、初釣りで使用した「海とのふれあい広場」を考えていましたが、先日大阪府に連絡をした処、5月19日は既に駐車場の予約が入っており、前週も次の週も無理であるとの返答でした。予約について申し込みの早い順かと尋ねましたが、それでも無いような回答でした。来年5月の使用について聞いた処、規模や内容について話に来てほしいとのことでした。これまでの大会開催の経緯等を話し、大阪府が判断されるようです。従って、残念ながら今年は使用できません。来年からは少し早く大阪府に話をもってゆき、決めたいと思っています。今年の審査会場は、従来通りの「せんなん里海公園」で行います。申込み締切が、4月理事会でするので間違いのないよう、よろしく願います。

■第51回クラブ対抗投げ釣り選手権大会について（事務局）

- 本年も大阪協会が大会運営を引き受けています。実施日が6月2日、要綱については従来通りで行います。締切日は、各協会については5月12日となっていますが、大阪協会は4月理事会にて申し込みを行ってください。申し込みは基本3名一組で、3名に満たない場合は1名、2名でも結構です。参加費は、1チーム7800円です。なお、女性・少年の方は審査での重量を2倍とさせていただきます。また、お手伝いの方もお願いしたいのでご協力、宜しくお願いします。

■第110回全日本キス投げ釣り選手権大会について（事務局）

- 会場一覧については、各クラブ会長宛に送付しています。申込み締切は、4月理事会で宜しくお願いします。参加名簿についてもデータで送付していますので、記載して提出をお願いします。クラブの中で2会場以上に参加される場合は、1枚の申し込み用紙に会場毎に名簿を揃えて記載をお願いします。また、会員No.についても間違いがないよう記載をお願いします。

■協会記録の申請について（大物事務局）

- 魚名：ヒラスズキ 実寸：83.0cm 拓寸：87.1cm  
釣人：西大阪サーフ 山本勝宣氏  
釣日：2019年3月9日 釣場：和歌山県 西牟婁郡白浜町市江漁港  
検寸の結果87.1cmでしたので、協会記録に認定いたします。

«拍手»

■その他

●事故防止講習会について（事故防止部長）

本年も8月4日に講習会を予定しています。ここ数年海上保安監部のご協力をいただき、講習会を実施していますが、同じ内容の講習が続いていました。今年度の講習については、各クラブともに釣行時は自動車の利用が多いと思いますので、交通事故や安全運転の講習を警察の方にお願しよう、市内の警察署をお願いをしたのですが、企業や学校への講習が優先で、趣味団体への講習は出来ない旨の返答でした。また、JAFや消防署へも問い合わせたのですが、よい返事ではありませんでした。更に、専門の業者にも連絡したのですが、講師料金が5万～7万円と高額な費用が掛かるということでした。申し訳ありませんが、今年も海上保安監部の方にお願ひして講習会を行いたいのと思いますので、宜しくお願いいたします。

●協会の大会（春季・秋季）要項についての提案

協会の（春季・秋季）大会を、オープン大会のように土曜日昼からの竿出しにしてはどうでしょうか？

数年前に同様の提案があり、協議したことがあります。その頃から見ますと、大阪協会の会員も高齢となっており、土曜日の昼からの開催も、再考する時期であると思っています。協会の大会ですので皆さんの意見を聞いておと思いますが、皆さんの意見はどうでしょうか？ オープン大会は土曜日昼の竿出しで行っていますが保険代が2日分となるので、参加費が上がるかもしれません。特に反対意見が無ければ、土曜開催のかたちで進めたいと思いますが、今すぐの判断も難しいと思いますので、一旦クラブに持ち帰って会員さんの意見を聞いていただき、4月の理事会で再協議したいと思っております。宜しくお願いします。

以上